

# 平成24年度 在宅医療メイツ講習会カリキュラム

1日目:2013年1月21日(月)				
時刻	講習名	講師等	主旨、構成内容	時間
14:00 ～ 15:20	在宅医療・介護制度、患者疾病の概要	在宅連携医療部長 三浦久幸	医療行為と介護の枠組みを明確にするため両者のグレーゾーンのガイドラインについて正確に把握し介護者の立ち位置を学習します。	80
15:30 ～ 16:15	地域医療連携活動	地域医療連携室副地域医療連携室長 銘苅 尚子	国立長寿医療研究センター地域医療連携室の業務及び取組についてお話し地域医療連携について考えます。	45
16:15 ～ 17:00	正しい薬の使いかた	臨床研究推進部高齢者薬物治療研究室長 古田 勝経	薬を服用するタイミングや頻度を確認することができるよう医薬品毎の投薬時期、頻度、組み合わせ等が分かるように知識を習得する。	45

2日目:2013年1月23日(火)				
時間	講習名	講師等	主旨、構成内容	時間
14:00 ～ 15:20	リハビリ	自立支援開発研究部・機能回復診療部長 近藤 和泉	生活の質(QOL)を高めるための在宅でリハビリについて家族同士や患者一人でもできる手軽なリハビリについて学習する。	80
15:30 ～ 17:00	口腔ケア	在宅医療支援病棟看護師 竹内 千晴	高齢者等がより安全に美味しく食べるための必要な摂食嚥下に関する基礎知識の習得します。	90
	排便、排尿		患者の症状により家族が摘便してよいか、訪問看護師を呼ぶべきか等家族にアドバイスができるようになるための知識を習得します。	
	バイタルサインの観察		緊変時に医療機関や医療従事者による適切処置が受けられるよう安全に引き継ぐための対処方法について学習します。	

3日目:2013年1月24日(水)				
時間	講習名	講師等	主旨、構成内容	時間
14:00 ～ 15:20	終末医療、コミュニケーション、看取り	緩和ケア診療部緩和ケア診療医師 西川 満則 EOLケアチームリーダー 横江 由理子	終末期の患者、家族の身体的、心理的、社会的な問題をケアする手法と緩和ケアについて介護者としての知識を学習する。	80
15:30 ～ 16:15	認知症の基礎知識	行動心理療法部精神科医師 福田 耕嗣	認知症の基本的な知識を習得する。	45
16:15 ～ 17:00	認知症のケア	認知症認定看護師 藤崎 あかり	認知症のある患者等がより良い生活を送れるように患者への接し方、話し方を習得し、家族にもアドバイスができるようにする。	45

4日目:2013年1月25日(木)				
時間	講習名	講師等	主旨、構成内容	時間
14:00 ～ 15:20	高齢者特有疾患、医療従事者への引継ぎ	在宅連携医療部 高齢者総合診療科医師 洪 英在	医師の視線から医師、看護師を呼ぶタイミング、患者の様子を把握して正確に伝えるなどの ポイントの習得します。	80
15:30 ～ 16:15	栄養管理	在宅連携医療部 第一脳機能診療科医師 山岡 朗子	在宅医療現場での栄養管理の知識を習得します。	45
16:15 ～ 17:00	褥瘡治療と予防	先端診療部 皮膚科医長 磯貝 善蔵	褥瘡に関する正確な観察と早期、悪化を防ぐため褥瘡に関する原因と治療・予防について知識を習得します。	45
17:00 ～ 17:10	修了証書授与	総長 大島 伸一		10